

II. 事業評価個表

番号	措 置 名	補 助 事 業 名		
1	地域活性化	地域活性化イベント事業（ロボットコンテスト）		
補助事業者又は間接補助事業者名		津山市		
補助対象事業実施場所		津山市山北669（津山総合体育館）		
補助対象事業の概要	電源立地地域対策交付金を活用し、企業や産業団体、高専、高校などの協力を得ながら、「ものづくり」や「科学技術」に対する関心をさらに促し、若者のアイデアや工夫、活力を地域産業の活性化につなげるため、地域活性化イベント事業（ロボットコンテスト）を開催します。			
総事業費（円）	4,000,000	補助金充当額（円）	4,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	4,000,000	
補助対象事業の成果目標	<p>本市では、誘致企業の下請けとして集積するステンレス加工業に着目し、つやま新産業創出機構が中心となってクラスターを形成し、高い技術力を武器に業績を伸ばしてきました。今後は、この取組をさらに発展させ、木材・木製品、食品加工など地域資源活用型産業から、産業用ロボットの研究開発など高付加価値・先進テクノロジーまでバランスのとれた産業の形成を図るため、つやま産業支援センターによる総合的な企業支援策の実施により、持続可能で強固な産業基盤の構築をめざす必要があります。そのために、企業支援のワンストップ窓口であるつやま産業支援センターや関係機関による支援を軸とした産・学・金・官連携を強化し、津山地域の企業が有する高い技術力や地域資源を活かした施策を進めます。また、新製品・新技術開発支援、人材育成、創業支援など総合的かつ戦略的な企業支援施策を推進します。</p> <p>こうした取組に資する事業として、電源立地地域対策交付金を活用し、地域活性化イベント事業（ロボットコンテスト）を開催します。当イベントは、全国的に若者の理工系離れが問題とされている中、若者にもものづくりの課題作品に挑戦させ、その楽しさや面白さを体験させることによって、ものづくり意識の高揚を図る目的で実施しています。このことにより、市内企業の求める理工系人材の育成、市民の「ものづくり」や「科学技術」に対する関心の向上、科学技術に対する理解のすそ野の拡大が期待されます。今後も当イベントを通じて、電源立地地域である本市の地域活性化を図るとともに、地域住民の電力施設の設置・運転への理解を図ります。</p>			
補助対象事業の成果指標	上記、成果目標を達成するため、本交付金を活用した地域活性化イベントとしてロボットコンテストを開催し、競技参加者及び来場者に対してアンケートを実施します。成果指標として、津山市の理工系人材の育成施策や、科学技術に対する関心と理解を深める施策について、それぞれ満足度50%以上を設定します。			
補助対象事業の成果及び評価	<p>本交付金を活用した地域活性化イベント（ロボットコンテスト）において、競技参加者及び来場者へ科学技術に対する理解や興味などについてアンケート調査を実施した結果、今回のイベントによって科学に興味を持つことができたとする回答が77%、今後もイベントを継続して行うべきとする回答が94%と高く、科学技術に対する関心の向上と本市の地域活性化が図られたイベントになったと考えます。</p> <p>今後も、満足度が高い地域活性化イベント（ロボットコンテスト）を実施することで、電源立地地域である本市の地域振興に寄与するとともに、地域住民の電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与できるものと考えます。</p>			
補助対象事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額（円）
	ロボットコンテストの企画及び運営	随意契約	ザ・チャレンジ実行委員会	4,000,000
	計			4,000,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		補助対象事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	該当なし